

## はじめに

食は、私たちが生きていくために欠かせないものであり、生涯にわたって健全な心身を培い、豊かな人間性を育むための基礎となるものです。

本市では、平成 21 年に「高知市食育推進計画」を策定して以降、5 年ごとに計画を改定し、食育の推進に取り組んでまいりました。本市における食育は、これまでの 10 年間にわたる取組の中で着実に推進され、特に子どもたちに関する食育は進展してきています。

一方で、食を取り巻く環境が大きく変化し、食に対する価値観やライフスタイルが多様化しているなか、「20 歳代～30 歳代といった若い世代の朝食欠食や栄養の偏り、生活習慣病の増加、子どもや高齢者の孤食の問題」など、見過ごせない課題があります。

また、高知の自然豊かな環境を守り、高知ならではの食材・料理、食文化の継承などにも引き続き取り組んでいくために、食育の重要性はさらに高まっています。

このたび策定いたしました「第 3 次高知市食育推進計画」については、従前の計画の基本理念を引き継ぎ、「豊かな食 おいしくいただき みんなあ こじやんと元気！」をスローガンに、新たな課題に目を向けて、市民の皆様とともに「食とひとがつながり輝く元気なまち」の実現をめざしてまいります。

食はわたしたちの生活そのもので、食育は日常生活の中にあります。一人ひとりの日々の取組を大事にし、さらなる食育活動の展開のために、市民、関係団体、関係者の皆様と連携・協働し、食育を推進してまいりますので、本計画の推進に、ご理解とご協力をお願いいたします。

結びに、本計画の策定にあたりご尽力いただきました「高知市食育推進会議」委員の皆様をはじめ、ご協力いただきました市民の皆様ならびに関係者の皆様に、心からお礼申し上げます。

平成 31 年 3 月

高知市長 岡崎 誠也